

皮膚科問診票

年 月 日

Vet Derm Tokyoは、皮膚科医療のみを専門的に診察する獣医師のグループです。
当グループは、小動物皮膚科医療の発展に力を注いでおり、定期的に学術誌や学会での学術報告などを行なっております。つきましては、写真並びに症例情報などの利用に関して、ご承諾いただきますようお願いしております。

利用に関してご承諾頂けますか？ はい いいえ

基本情報

飼い主様氏名 男性 女性(任意) 年齢: 代(任意)

ペットのお名前 生年月日 年 月 日 (才)

動物種 犬 猫 品種 毛色

性別 オス メス 去勢・避妊 済 未

混合ワクチン してる してない
狂犬病ワクチン してる してない

ノミ・ダニ予防 してる(予防薬:) してない
フィラリア予防 してる(予防薬:) してない

定期的にシャンプーをしていますか？
 はい → シャンプーの名前: 頻度:
 いいえ

現在食べているフード(おやつ)について教えてください。

商品名:

飼育環境について教えてください。

室内飼育 屋外飼育 その他()

お散歩には行かれますか？

はい → 散歩場所:
 いいえ

現在、同居動物はいますか？

はい → 飼っている動物種:
その動物に皮膚症状はありますか？ はい いいえ
 いいえ

他の動物と接触する可能性はありますか？(散歩仲間とドッグランに行く、庭に鳥や猫が入ってくるetc)

はい →
 いいえ

飼い主様をはじめ、御家族に皮膚症状はありますか？

ある → 症状:
 ない

皮膚症状に関して、これまで他の病院で診察をうけたことがありますか？

はい → (病院名:)
 いいえ

当院の皮膚科診療をどこで知りましたか？

当院獣医師からの紹介 他病院からの紹介(病院名:)
 HPを見て 他飼い主からの紹介(飼い主名:)

裏面があります

皮膚科問診票

皮膚について

1. 今回はどのような皮膚の症状が問題ですか？

2. いつ皮膚の症状に気が付きましたか？

年 月頃 あるいは 日・週・ヶ月前より

3. どの部位からどのように症状が始まりましたか？

例) 背中にフケが多くなり、そのあと顔にも同様の症状を認めた。

4. かゆみはありますか？(掻く、舐めるetc)

- はい → 下の質問にお答え下さい。
 いいえ
 わからない

「はい」を選んだ方のみお答え下さい。
どの程度の痒みですか？最もあてはまるものところに○をお付け下さい。

- ・極めて重度／持続的なかゆみ
どのような状況、たとえ診察室の中でもかゆみ動作が止まらない。
(かゆみ動作自体を制止する必要がある)
- ・重度／長期間にわたるかゆみ
睡眠中(夜中)、食餌中、散歩中、トレーニング中などにかゆみ動作が認められる。
(気をそらせてもかゆみ動作が認められる)
- ・中程度／頻回のかゆみ
睡眠中(夜中)にかゆみ動作が認められるが、食餌中、散歩中、トレーニング中などには認められない。
- ・軽度／やや頻回のかゆみ
睡眠中(夜中)、食餌中、散歩中、トレーニング中などにかゆみ動作は認められない。
- ・軽度／時折のかゆみ
皮膚の症状が出てからかゆみ動作が少し多く認められるようになった。

5. 発症する前に思い当たるきっかけはありますか？

例) フード/食器を変えた、旅行に行った

- はい → 内容:
 いいえ

6. 現在、皮膚以外に症状はありますか？(下痢や嘔吐、痛みがある、元気がないetc)

- はい → 症状:
 いいえ

7. 現在、治療中の病気や投薬中の薬・サプリメントはありますか？

- はい → 治療中の病気:
投薬中の薬:
 いいえ

8. 過去に病気になったことがありますか？

- はい → かかった病気:
時期:
 いいえ

9. その他、ご質問・ご要望がありましたら、ご自由にお書き下さい。